

令和6年度の主な取組

令和6年7月3日
福島県農業総合センター

技術開発・企画調整機能

東日本大震災・原子力災害からの復興の加速化による農林水産業の再生を支援するための試験研究の推進

大課題：避難地域等の営農再開を支える技術の実証

1 広域エリアを対象とした大規模水田営農における生産基盤技術の確立

- ◆ 大規模水田営農における水稲・大豆・トウモロコシの省力的栽培技術や水田輪作栽培管理技術の開発・実証等



無人トラクタ+レーザーレベラー



営農ツール・経営評価

2 先端技術を活用した施設野菜・畑作物の省力高収益栽培・出荷管理技術の確立

- ◆ 露地野菜栽培における難防除雑草対策技術の確立や小麦導入による省力高収益生産技術の実証
- ◆ 施設果菜類の雇用労力とロボット活用による大規模経営技術の開発・実証



タマネギ直播栽培・雑草対策



大規模キュウリ栽培

3 農業復興を実現する先端技術の実証

- ◆ 福島国際研究教育機構(F-REI)の委託事業を活用による6課題の実証試験

- 果樹のスマート農業化と育成センサーの開発
- モモ及びナシの輸出対応型果樹生産技術の開発・実証
- イノシン捕獲を先端技術で高効率化する被害対策システム
- 化学肥料・化学農薬に頼らない耕畜連携に資する技術の開発・実証と地域資源循環型農業の経済評価
- プラズマ農業技術の開発と福島県浜通りでの実装
- 免疫防除機能を利用した牛乳房炎ワクチンの開発



F-REI

4 営農再開を支援する技術の実証

- ◆ 避難12市町村において、国や県が開発した技術等をベースに、地域の営農再開の段階に応じた実証研究
(浜地域農業再生研究センター)



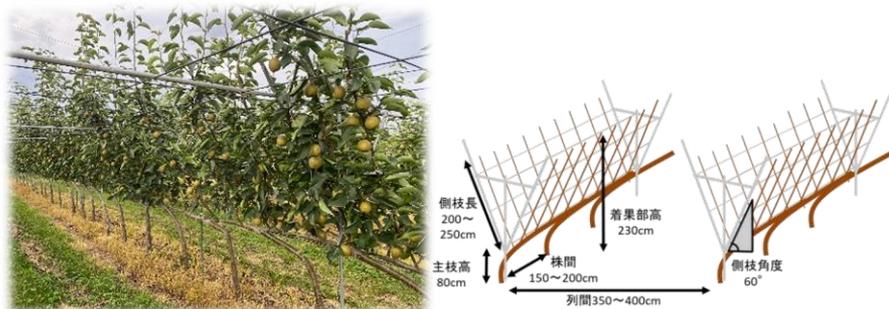
技術開発・企画調整機能

農林水産業の生産力を強化するための、先端技術を活用した技術開発等の推進

大課題: 先端技術を活用した新たな農業生産技術の開発

1 スマート農業技術を活用した農業生産技術の確立

- ◆ スマート農業技術を活用し、果樹の受粉作業技術の開発や農地・農業用施設のデジタル管理技術の実証



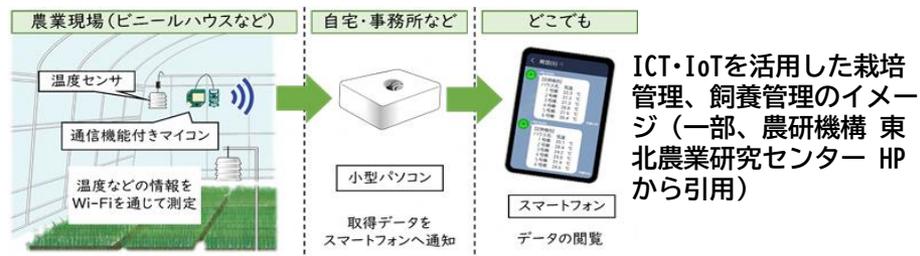
花粉の機械採取に適した樹形開発



農業用施設のデジタル管理

2 先端技術を活用した省力的栽培技術の確立

- ◆ 少ない担い手で大規模経営を可能にするため、ICT・IoTを活用した栽培管理技術や乳牛の飼養管理技術の開発、先端技術を活用した作業機械や生産技術の開発と実証



ブロッコリー選別自動収穫機



(撮影時23カ月齢)

肉用牛の短期肥育技術の確立

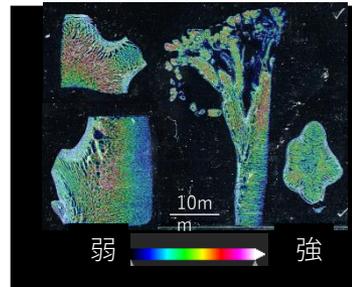
技術開発・企画調整機能

県産農林水産物の競争力を強化するための、「ふくしま」ならではの価値向上に資する品種開発等の推進

大課題：農産物を「ふくしま」ならではの製品にする技術の開発

1 県産農産物の特性を活かした利用技術の開発

- ◆ 県産農産物の加工技術や鮮度保持技術の開発・改良
- ◆ 加工原料としての特性を解明することによって特色ある加工素材の利用技術の開発



ブロッコリーの部位別遊離アミノ酸量 (GABA)

2 県産農産物の輸出拡大に向けた生産・保鮮技術等の開発

- ◆ 導入コストを抑制したモモせん孔細菌病対策のため、多目的防災網を活用した防除技術の検証
- ◆ シュッコンカスミソウの輸出を想定した鮮度保持技術の確立



モモせん孔細菌病対策に有効な多目的防災網

3 「福島牛」ブランド競争力強化技術の確立

- ◆ 「福島牛」の価値向上及び他地域との差別化を図るため、牛肉の「おいしさ」要因解析。要因結果を取り入れた種雄牛造成及び飼養管理技術を開発することで、新生「福島牛」高付加価値生産システムの確立



味覚センサー

4 「ふくしま」ならではの地域特産物を活かした栽培・流通技術の確立

- ◆ 福島県の地域特産物であるエゴマ、オタネニンジンの省力安定生産技術の開発



オタネニンジンのコンテナ育苗

技術開発・企画調整機能

地球温暖化等の気候変動に対応し、環境と共生する農林水産業を進めるための技術開発等の推進

大課題:気候変動に対応し農業生産の安定化に寄与する技術の開発

1 気候変動に対応した生産技術の開発

- ◆ 夏季高温条件下における良質・良食味米生産技術の確立や野菜、花きの高温対策、温暖化に対応した果樹の生育予測技術及び生育障害対策技術の確立



高温による白未熟粒



リンドウの日焼け花



高温条件でも着色に優れる「べにこはく」

大課題:環境負荷を低減する農業生産に資する研究開発

1 環境と共生する病害虫防除技術の開発

- ◆ 各作物における総合的病害虫管理(IPM)防除技術を開発し、化学合成農薬に過度に依存しない環境と共生する病害虫防除技術の開発

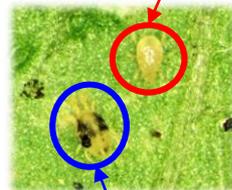


イネドロオウムシ薬剤感受性の研究



トマトかいよう病耐病性品種の活用

果樹の土着天敵
(カブリダニ)



害虫 (ナミハダニ)

2 有機農産物の低投入持続型栽培技術の確立

- ◆ 水稲では、稲わら等ほ場由来の副産物のみ使用する低投入持続型技術や難防除雑草の除草体系の確立

3 環境負荷の低減に向けた技術の開発

- ◆ 水田における温室効果ガスの発生を抑制する栽培管理技術、果樹における化学肥料低減や一発肥料施用による高品質果実生産技術、特別栽培生産拡大のための技術開発



水田の温室効果ガス排出軽減技術の確立



果樹の堆肥局所(環状)施用技術

技術開発・企画調整機能

安全・安心な県産農林水産物の安定供給と生産者の所得向上のための 試験研究の推進

大課題：農産物の安定供給に寄与する鳥獣被害防止・病害虫防除等に係る研究開発

1 野生鳥獣害対策技術の確立

- ◆ 中山間地域における通信型センサーカメラによる被害把握やドローン等を活用した鳥類の追い払い技術など、ICT機器を用いた省力的な被害対策技術の確立



センサーカメラで
撮影されたイノシシ



箱わなの設置

2 農作業事故防止技術体系の確立

- ◆ 農作業事故の内容(受傷者、受傷程度、発生時期、使用機械など)について分類・調査を行い、発生状況や要因を明らかにし、効果的な注意喚起を検討

3 新奇病害虫・難防除病害虫防除技術の確立

- ◆ 現場で発生する病害虫の診断・同定
- ◆ 新奇・難防除病害虫等の生態解明を解明するとともに行うとともに、新たな防除技術を開発

4 果樹の病害虫に対する防除技術の確立

- ◆ モモせん孔細菌病やナシ黒星病など、重要な病害虫に対する防除技術の確立
- ◆ モモ急性枯死症の発生要因解明と対策技術の開発
- ◆ 薬剤耐性菌、薬剤抵抗性害虫などの実態調査、病害虫を管理する技術の確立
- ◆ 防除対策が必要な果樹の病害虫について、有効かつ効率的な防除方法の改善
- ◆ 外来カミキリムシの発生実態を明らかにするとともに、果樹加害リスクの評価



モモせん孔細菌病



ナシ黒星病



外来カミキリムシ
(ツヤハダゴマダラカミキリ)

5 新農薬・新資材等の効率的利用法

- ◆ 安全で有効な新農薬の効率的な使用法及び有用な肥料・新資材の実用化

県民との交流・情報発信機能

1 農業総合センターまつり

本部 開催日: 令和6年9月6日(金)・7日(土)
内容: 技術移転・家庭菜園セミナー、センターツアー、技術相談、
農産物販売など

果樹研究所参観デー 開催日: 令和6年9月12日(木)
内容: 技術移転セミナー、ほ場案内、果樹販売

2 田んぼの学校

対象 高倉小学校 5年生7名 6年生1名
内容 米作りの農業体験
田植え、除草作業、稲刈り、ご飯の食べ比べ



第17回 入場無料 参加費無料

農業総合センターまつり

2024年9月6日(金) 9:30~15:00
7日(土) 9:30~15:00

セミナー 農業技術セミナー 9月6日(金) 10:00~ 水稲高温対策 13:30~ きゅうりのつるおろし栽培 家庭菜園セミナー 9月7日(土) 10:00~ 野菜 11:00~ 花き 13:00~ 果樹(ブルーベリー) 14:00~ カミキリムシ対策	農業技術相談・研究成果PR 稲作、畑作、野菜、果樹、花き、畜産
センターツアー 玄米、大豆100粒ビッタリ当てゲーム	農産物販売 農業総合センター、JAF福島さくら 農業短期大学校(9/6(金))
キッチンカー カレー、パニーニ、ハンバーガー 韓国料理、川魚の塩焼き、コーヒーほか	体験イベント 9/6(金) 科学実験(ハイテクプラザ) 9/7(土) 野菜色のクレヨン作り (園芸相談センター) 移動昆虫館(ムシチェックワールド)
果樹研究所参観デー 2024年9月12日(木)10時~15時 技術セミナー、生産物販売 ほ場案内ほか	実体顕微鏡を覗いてみよう 農機展示、農業資材販売 ほかし肥料作成体験 9/7(土)受付11:00~(実施13:00~) 児童のいる家族先着10組

お問い合わせ先
福島県農業総合センター
電話 024-958-1700
住所 郡山市日和田町高倉字下中道116
※天候、その他状況により、内容が変更・中止になることがあります。